

## 講師プロフィール

### ■松山真氏プロフィール

今年、H.H パールマンの『問題解決アプローチ』について、事例で解説した DVD を発売。  
面接は、クライアントと SW の二人で「いつ、誰に、何を、どのようにするか」と具体的な行動を考えていくもの。その方法を事例で解説。「面接ってこんなに創造的なのか」と感じられる。

国立てんかんセンターにて 2 年 8 ヶ月、北里大学東病院にて 16 年ソーシャルワーカーとして勤務。

ミクロでは、経済的問題、人間関係、制度利用、転院相談などに対応。

メゾでは、院内他職種との連携の在り方、仕組みの構築、患者向け・職員向け研修会企画開催、市や県との交渉や予算獲得、スーパービジョン体制の構築など。

マクロでは、県精神科緊急医療体制構築への協力、ALS 患者在宅療養へのシステム化、制度改編への提言などを行う。

また、日本協会常任理事を 20 年ほどする中で、研修体制の構築、社会福祉士への統合について厚労省との交渉、医療ソーシャルワーカー倫理綱領の文章化などを担当。

以上のような経験の中で、『ソーシャルワークとは何か』が問われる場面が多かったことから、それらを解説、文章化している。

令和 5 年 5 月 H.H パールマンの『問題解決アプローチ』について、事例で解説した DVD がアローウィンより発売。

この面接は、クライアントと SW の二人で「いつ、誰に、何を、どのようにするか」とかなり具体的な行動を考えていく創造的な面接、その方法を事例を用いて分かりやすく解説。「面接ってこんなに創造的なのか」と感じて頂ければうれしいです、とのこと。

### ■西村かおる氏プロフィール

#### 【略歴】

1979 年 日本三育学院カレッジ看護学科卒業

1982 年 東京都公衆衛生看護専門学校 保健学科卒業

同年 東京衛生病院に訪問看護婦として勤務

1986 年 英国サセックス州ブライトン・ポリテクニクにて地域看護を学ぶ

1987 年 英国でコンチネンスアドバイザーについて、コンチネンス・ケアを学ぶ

1990 年 東京都杉並区にコンチネンスセンター(排泄ケア情報センター)開設

2019 年 山梨大学大学院医学工学総合教育部修士課程看護専攻修了

#### 【受賞】

2006 年度 エイボン女性年度賞 功績賞受賞・ヘルシー・ソサエティー賞受賞

2015 年 John J. Humpal Award 受賞

#### 【現在役職】

コンチネンスジャパン株式会社 専務取締役

NPO法人日本コンチネンス協会 名誉会長

日本老年泌尿器科学会 副理事長

日本創傷・オストミー・失禁管理学会 評議委員

日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会 評議委員

がんばらない介護生活を考える会 委員

【所属学会】

日本排尿機能学会 日本看護科学学会 日本認知症ケア学会

腸内細菌学会 International Continence Society

【その他】

北里大学病院(泌尿器科) 非常勤勤務、

北里研究所病院(コンチネンス支援室) 非常勤勤務、

沖縄アドベンチストメディカルセンター(コンチネンスクリニック) 非常勤勤務、他

【主な著作】

らくらく排泄ケア(共著) 2002年 MC メディカ出版

生活を支える排泄ケア(監修) 2002年 医学芸術社

排泄ケアワークブック(編著) 2004年 中央法規出版

排泄学ことはじめ(共著) 2004年 医学書院

こちよい排泄ケア 2008年 岩波書店

アセスメントに基づく排便ケア 2008年 中央法規出版

Nursing Mook No52 排便アセスメント&ケアガイド 2009年 学研メディカル秀潤社

コンチネンケアに強くなる排泄ケアブック 2009年 学研メディカル秀潤社

ステップアップのための排泄ケア 2009年 中央法規出版

パンツは一生の友だち 2010年 現代書館

新排泄ケアワークブック 2013年 中央法規出版

認知症の排泄ケア(編著) 2020年 中外医学社

失禁と生きる(監訳) 2021年 コンチネンスジャパン

## ■上田敏氏プロフィール

1956年東大医学部卒。同附属病院、浴風会病院、米ニューヨーク大などを経て、84年東大教授、リハ部長。86-87年日本リハ医学会会長。92年帝京平成大教授、97-99年国際リハ医学会会長、99年日本社事大社会事業研究所客員教授を経て、現在に至る。

1932年福島県生まれ。1956年東京大学医学部卒。同附属病院沖中内科で内科学一般と神経内科学を研修。1960年浴風会病院で高齢者のリハビリテーションを開始。

1964年ニューヨーク大学リハビリテーション医学研究所留学。1984年東京大学教授・リハビリテーション部部長。1986～1987年日本リハビリテーション医学会会長、第二四回日本リハビリテーション医学会を主宰(1987年)。1992年帝京大学教授。1997年帝京平成大学教授。第8回国際リハビリテーション医学会(1997年、京都)を主宰、1997～99年国際リハビリテーション医学会会長。1999～2013年日本社会事業大学客員教授。現在、日本福祉大学客員教授、日本障害者リハビリテーション協会顧問など。著書多数

日本のリハビリテーション医学の第一人者である上田敏氏。その思想の形成過程と内実について、障害者支援に関わる三井さよ氏 法政大学社会学部教授 が鋭く迫ったロングインタビュー。生活モデル化・地域包括ケア化が進む現代社会において、医療に「生活」と「人間」の豊かな像を持ち込んだ上田氏の思想を振り返ることは、リハビリテーションを担う全ての人が今後の専門職としての課題を見定める上で大きな意義があります。

## 著書

『目でみるリハビリテーション医学』東京大学出版会、1971

『目でみる脳卒中リハビリテーション』東京大学出版会、1981

『リハビリテーションを考える 障害者の全人間的復権』青木書店、1983 障害者問題双書

『リハビリテーションの思想 人間復権の医療を求めて』医学書院、1987

『脳卒中のリハビリテーション』有斐閣選書、1990

『リハビリテーション医学の世界 科学技術としてのその本質、その展開、そしてエトス』三輪書店、1992

『リハビリテーション 新しい生き方を創る医学』講談社ブルーバックス、1996

『科学としてのリハビリテーション医学』医学書院、2001

『ICF(国際生活機能分類)の理解と活用 人が「生きること」「生きることの困難(障害)」をどうとらえるか』きょうされん KS ブックレット、2004

『リハビリテーションの歩み その源流とこれから』医学書院、2013

## ■伊藤利之氏プロフィール

1970 年横浜市大医学部卒。同大病院，横浜市立港湾病院（現・横浜市立みなと赤十字病院）などを経て，87 年横浜市障害者更生相談所長。

その後，96 年横浜市リハビリテーション事業団常務理事，横浜市総合リハビリテーションセンター長（2001 年横浜市理事）を経て，07 年より現職。11 年より健和会千寿の郷施設長も兼務している。

主な専門分野はリハビリテーション医学。日本リハビリテーション医学会代議員（元・常任理事），日本義肢装具学会評議員，テクノエイド協会評議員など役職多数。

編著に『新版日常生活活動（ADL）——評価と支援の実際』（医歯薬出版），『標準リハビリテーション医学』『今日のリハビリテーション指針』（ともに医学書院）などがある。

## ■森岡周氏プロフィール

リハビリテーション脳科学研究の第一人者。1992 年理学療法士取得。病院勤務後、教育研究へ。博士（医学）取得後畿央大学に。現在は畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター長/教授としてニューロリハや身体性の研究/教育に従事。

畿央大学大学院健康科学研究科主任・教授

同ニューロリハビリテーション研究センター長

### 【学歴・職歴】

1992 年 高知医療学院理学療法学科卒業

1992 年 医療法人近森会 近森リハビリテーション病院 理学療法士

1995 年 高知医療学院専任講師

1997 年 佛教大学社会学部社会福祉学科卒業

1997 年 フランス国立サンタンヌ病院 留学

2001 年 高知大学大学院教育学研究科修士課程修了 修士（教育学）

2004 年 高知医科大学大学院医学系研究科博士課程神経科学系専攻 修了 博士（医学）

2007 年 畿央大学大学院健康科学研究科 主任・教授 現在に至る

2013 年 同 ニューロリハビリテーション研究センター センター長 現在に至る

2014 年 首都大学東京（現・東京都立大学）人間健康科学研究科 客員教授 現在に至る

### 【受賞歴】

第 38 回 日本理学療法学会 学術奨励賞（2004 年）

第 17 回 理学療法ジャーナル賞 医学書院（2006 年）

第52回日本理学療法学会 最優秀賞(2018年)、他多数

**【現在の学会役職】**

公益社団法人日本理学療法士協会 日本神経理学療法学会 副代表運営幹事

一般社団法人日本ペインリハビリテーション学会 監事

日本ニューロリハビリテーション学会 評議員

一般社団法人日本運動器疼痛学会 代議員

**【主な著書】**

リハビリテーションのための脳・神経科学入門(第2版)(協同医書出版社)

リハビリテーションのための認知神経科学入門(協同医書出版社)

リハビリテーションのための神経生物学入門(協同医書出版社)

脳を学ぶ -「ひと」とその社会がわかる生物学-(協同医書出版社)

発達を学ぶ -人間発達学レクチャー(協同医書出版社)

コミュニケーションを学ぶ(協同医書出版社)

ペインリハビリテーション(三輪書店)

イメージの科学-リハビリテーションへの応用に向けて-(三輪書店)

標準理学療法学 神経理学療法学(第2版)(医学書院)

身体性システム科学とリハビリテーション 2 身体認知(東京大学出版社)

高次脳機能の神経科学とリハビリテーション(協同医書出版社)

**■露木昭彰氏プロフィール**

神奈川県理学療法士会副会長

理学療法士 呼吸療法認定士、ケアマネジャー 足柄リハビリテーションサービス代表取締役 神奈川県

回復期リハビリテーション病棟協会連絡協会・セラピスト部門顧問

◇3H・7H通所介護 ◇訪問看護・リハ ◇放課後デイサービス等運営 ◇行政による地域支援事業(現在5市7町受託)

◇自費運動教室 ◆公益社団法人神奈川県理学療法士会 理事 ◆一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団 研修班。

現在、地元の廃校した中学校を貸借し、新たな街づくりのビジネスを展開。